

新入社員半年フォロー研修会

—目標を設定して自己啓発をし、良いコミュニケーションで仕事に取り組む—

社団法人
東京建設業協会
東京土木施工
管理技士会

建設会社に入社され、半年が経過し、現場での業務に一生懸命専念されていることと思います。「仕事にも少しは慣れてきた」とは思いますが、「余裕が出るころまではなかなか難しい」といった時期ではないでしょうか。また、時間が経つのは早く、自分自身を見つめ直す時間も無いのが、現状ではないかと考えています。そこで、初心に戻り自分自身を見つめ直す機会として新入社員半年フォロー研修会を実施いたします。

立派な技術者になるためには、先輩技術者の生き方を参考にして、自身の将来の目標を設定し、その目標に向かって前進することが必要となります。また、「スキルアップ・コミュニケーション術」などは、自己啓発として継続的に勉強して訓練すること以外にありません。しかしながら、現場という小さい組織の中だけでは、沢山の先輩の方々と交流することは難しく、経験談を聞く機会も少ないのが現状です。そこで、本研修会では、自分の行動を見つめ直すことを目的として、先輩技術者の生き方を参考に自身の将来の目標を設定し、その目標を達成するためどう行動するかを学びます。さらに、グループ討議を通して不安や悩み、より良い人生を創造するための方法などを共有して、業務に対する姿勢を考えます。

なお、2日目は、建設会社の新入社員として、これだけは知っておきたいIT関係の知識や方法を学んでいただきます。講師は、当協会「IT研究会」の委員が務めます。

開催日時

平成21年10月8日(木)・9日(金) (2日間) 各9時30分～16時30分(9時受付開始)

対象

入社1年目の技術系社員 (元請で、管理・監督業務を行われている方)

内容と講師

<1日目>

- ①自分の目標設定：将来の目標設定と良いコミュニケーションをとる方法
 - ・先輩技術者の生き方を参考にしよう
 - ・人生の目標を設定するために
 - ・目標を達成するために
 - ・上司とコミュニケーションをとるために
 - ・自身の行動パターンを知ることで上司と良い関係を構築しよう
 - ・技術レベルをアップさせるには、疑問と好奇心を持って
- ②グループ討議：将来の目標・不安・悩みは？
 - ・各自で自身の目標・不安・悩みなどを挙げてみよう
 - ・グループ内で目標・不安・悩みなどを発表して共有しよう
 - ・グループ発表
- ③業務に取り組む姿勢：自分のやる気を引き出す簡単なテクニック
 - ・挨拶をしよう
 - ・いつも笑顔で接しよう
 - ・身だしなみに気をつけよう
 - ・言葉遣いを考えよう
 - ・こんな態度が後ろ向き思考になる
- ④グループ討議：より良い人生を創造するためには？
 - ・上司の良いところを挙げてみよう
 - ・品質を高めるためにすることは何か
 - ・コストを把握するためにすることは何か？
 - ・工程を把握するためにすることは何か？
 - ・キタナイをキレイに変えるためにすることは何か？
 - ・現場のトラブルを楽しめるか？
 - ・グループ発表
- ⑤ビジネススキルアップ：段取り上手になるポイント
 - ・1日の時間を4つに分けて管理する
 - ・前もって仕事のゴールと段取りを描く
 - ・to do (やるべきこと) リストを作成する
 - ・上司への相談をためらわない
 - ・さぼらない
 - ・文書作成は、まず「結論ありき」
 - ・ビジネスのコアスキルを磨く
 - ・早朝と夜の時間の使い方を有効に
 - ・ストレスは大敵
 - ・一歩抜け出す6つの習慣
 - ・夢を実現させる方法
 - ・(参考) 初心に戻って確認しよう自分のこと

講師：鈴木正司氏

坂田建設㈱ 土木本部 技術部 技術部長

東京都立大学工学部土木工学科卒業。京都大学大学院工学研究科土木システム工学専攻博士課程修了。工学博士。技術士(建設部門)。

当協会「新入社員研修会」「若年技術者を育てる指導者研修会」講師、東京土木施工管理技士会で「若手育成」「現場代理人要請」などの講習会講師を務めている。

<2日目>

①今なぜ建設現場でITが必要か

講師：長谷芳春氏（三井住友建設(株) 企画本部ITソリューション室 部長）

最近では、ほとんどの現場でITが活用されています、今なぜITが必要なのかを、建設現場を取り巻く環境の変化を交えて説明します。

②基本ソフト（OS等）の理解

講師：浅谷均氏（JME(株) マネジメントディレクター）

パソコン操作の基本中の基本である「ファイル操作」の説明をします。さらにファイル整理の基礎や初歩的なトラブルの回避方法などについて理解を深めていただきます。

③一般アプリケーションソフトの理解

講師：須山章次氏（(株)竹中土木 管理本部 人事部長）

代表的なアプリケーションソフトには、ワープロソフトや表計算ソフト、画像編集ソフト、データベースソフト、プレゼンテーションソフト、Webブラウザ、電子メールソフトなどがあります。それ以外に建設現場で利用している原価管理・工程管理ソフト等について紹介します。

④工事写真の整理方法

講師：杉浦伸哉氏（(株)大林組東京本社 土木本部部長室IT推進課）

建設業に携わる技術者として、「工事写真」に関する基礎知識は必要不可欠なものです。本講義では、土木・建築技術者が理解しておかなければならない内容を説明するとともに、写真撮影方法などの基礎知識を習得していただきます。

⑤CADの基礎

講師：浅賀泰夫氏（(株)大本組東京本社 土木部土木課 主任）

「利用していない建設現場はない」と言っても過言ではないほど普及しているCADですが、その利用方法は現場の状況に応じて無数に存在します。CADの基本から様々な注意点、知っているのと知らないのとでは現場施工の効率に大きな差が出るCADの活用事例から裏技まで、実体験を交えて紹介します。

⑥ネットワーク利用技術の理解

講師：平野岳志氏（オリエンタル白石(株) 経営企画部情報システムチーム 係長）

企業におけるITの利用は、今や業務遂行上、必要不可欠なものになっています。建設現場でも例外ではなく、現場事務所内にもLANを敷設するのが当然のように行われています。ところが実際にLANを構築する際に、具体的にどのように行えばいいのかよく分からないという話をよく耳にします。本講義では、現場職員が最低限理解すべきネットワークの技術について習得していただきます。

⑦情報セキュリティ

講師：舟木周次氏（共立建設(株) 営業本部営業企画部 部長）

우리가働く建設業界（建設現場）も、ITの進歩の波は押し寄せてきており、情報の共有化が進んでいます。ITの利用なくして、建設現場の仕事は前に進みません。しかし、この便利ツールの裏には情報漏洩等のリスクが潜んでいます。このリスクを十分理解した上で、ITを有効に活用していくために、情報セキュリティについて説明します。

※講師は当協会「IT研究会」委員の方々です。

定 員

36名

受 講 料

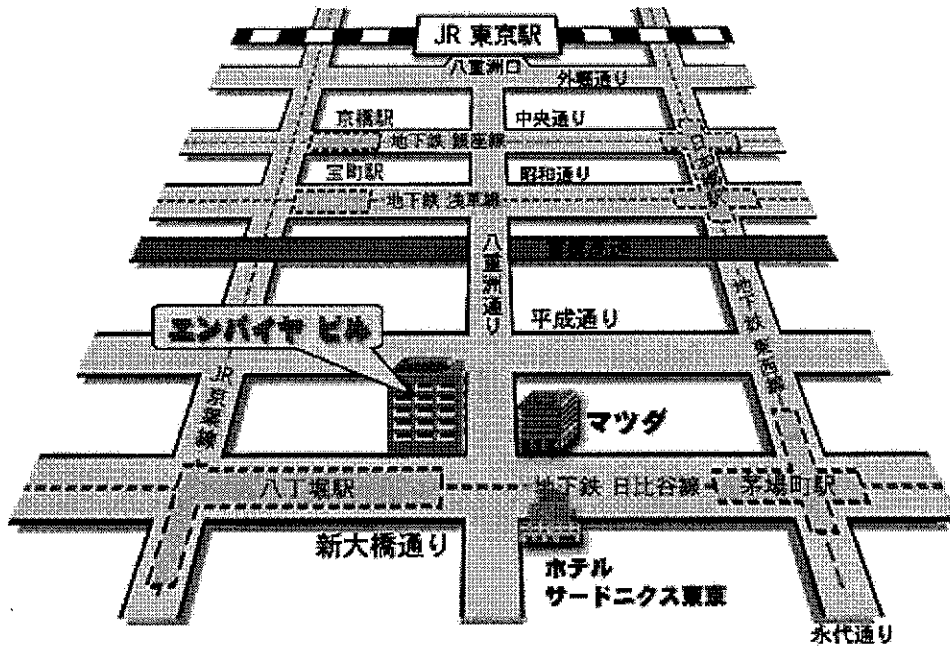
- 東京建設業協会・東京土木施工管理技士会会員：無料
- 会 員 外：2万円（税込み・当日受付にてお支払いください）

お申込方法

- ・ 申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。
- ・ 申し込みを受け付け次第、受領印・番号を記し、折り返しFAXで返信します。
- ・ 定員に達した場合などで、受け付けができない場合は、その旨ご連絡します。
- ・ 本研修は、グループ形式での演習も含まれているため、少人数で開催します。
1社あたり2名までのお申し込みに限定させていただきます。
- ・ 多数の申し込みが予想されます。申込み受付後、欠席の場合は必ずご連絡ください。

会場

エンパイヤビル11階「第一会議室」中央区八丁堀2-23-1〔電話03-3555-6041〕



【最寄駅のご案内】

東京メトロ 日比谷線	【八丁堀】 駅	A5出口	徒歩1分
東京メトロ 東西線	【茅場町】 駅	5または2番出口	徒歩約5分
JR京葉線	【八丁堀】 駅	B1出口	徒歩約3分
都営地下鉄浅草線	【宝 町】 駅	A2出口	徒歩約7分
JR線	【東 京】 駅	八重洲口より	徒歩約13分

問い合わせ先

社団法人 東京建設業協会 講習会係 (電話 03-3552-5656 FAX 03-3555-2170)

〒104-0032 中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館5階

当協会主催の研修会につきましては、ホームページ (<http://www.token.or.jp>) で随時ご案内しております。

また、会員企業には、直接案内文書をお送りしています。